

# 民主島根

2019年  
**4.28**  
第1335号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444  
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

## 中国地方各地でいっせい宣伝 島根で野党共闘実現を

### 中林 参院選挙区 予定候補、尾村・大国県議ら先頭に

中国5県の日本共産党は19日、参院選での市民と野党共闘の勝利と党の躍進をめざし、各地でいっせい宣伝しました。松江市では、中林よし子参院鳥取・島根選挙区予定候補、尾村利成県議、橋祥朗、吉儀敬子、田中肇の各市議が街頭演説し、「ウンと付度(そんたく)で政治モラルが大崩壊している安倍政治を終わらせよう」と呼びかけました。



訴える中林参院選挙区予定候補(右から2人目)ら(松江市)



「消費税10%増税ノ一」と訴える大国陽介県議(出雲市)



中国新聞記者 金崎由美さんが講演。ヒバクシヤ国際署名をすすめる島根県民の会・準備会(呼びかけ人・岡崎由美子弁護士)は14日、松江市で中国新聞ヒロシマ平和メディアアセンタールの金崎由美記者を迎え、講演会を開きました。金崎氏は、核兵器禁止条約を巡る日本政府の立場について「唯一の被爆

復していないとしてい「と指摘し、「目前の選挙戦で『10%増税ストップ』の声をいっしょに上げていこう」と訴えました。尾村氏は、▽島根原発再稼働ストップ▽高い国保料の引き下げ▽住民合意のない松江北道路建設中止など、県議選で掲げた公約実現に全力を尽くすと決意表明しました。出雲市では、大国陽介県議と後藤由美市議が宣伝しました。両市で手を振ったの声援が寄せられました。

### 核兵器のない世界の実現を

中国新聞記者 金崎由美さんが講演

憲法9条は世界の宝  
**Make Peaceの集い**  
**5月3日(金・祝)**  
13時30分～15時30分  
県民会館・中ホール 資料代 500円

**講演会**  
市民の共同で安倍改憲に終止符を!  
**渡辺 治氏** (一橋大学名誉教授)  
\*15時30分～ 会場周辺で15分間のパレードを予定  
主催:「憲法改悪反対! 5・3実行委員会」



民青同盟県委員会と日本共産党県委員会は2日、松江市の島根大学前で民青紹介パンフレットを配りながら、新入生とシールアンケートで対話しました。(写真)

政治について問われた女子学生は「学費を値下げしてほしい」と回答。吉井安見・民青県委員長が「一人ひとりの力は小さくても、集まれば大きな力になります。選挙などで自分たちの声をしっかりと届けましょう」と話すと、「考え、行動したい」と応えました。日本共産党の尾村利成県議、田中肇市議が参加しました。

島根大新入生と政治について対話  
党と民青でアンケート・宣伝

国として核兵器のない世界をめざすと言いつつ米国の『核の傘』を重視するといふ二重基準となつている」と指摘。「日本がなぜ条約を拒むのかわかりませんが、核兵器禁止条約を署名するよう迫る運動が大切」と強調しました。

また、核兵器をなくすためには核兵器禁止条約の早期発効と核拡散防止条約体制の強化が必要と話しました。(写真)

同会は2020年9月末までに県民過半数の「国際署名」を集めることを目標にしています。

**鼓動**

強い重力で時空をゆがめ、光さえもみ込む謎の天体「ブラックホール」。物理学者のアインシュタインが提唱した重力に関する理論「一般相対性理論」で存在が予想されてから1世紀。ブラックホールの撮影に、世界約80の研究機関による国際チームがいに成功した▼宇宙にあまたある銀河の中心には、太陽の100万〜10億倍の巨大ブラックホールが存在すると考えられているが、これまで周辺の天体やガスの運動などから間接的に観測することしかできなかった▼今回、その存在を突き止めるカギとなったのは、ブラックホールに引きつけられて円盤状に回転したり、猛スピードで噴き出したりするガスから出る電波。国際チームは、米ハワイ、南米チリ、スペイン、南極など世界8カ所の電波望遠鏡を連携させて地球から約5500万光年(1光年は約9兆4600億km)も離れた楕円銀河「M87」の中心部を高い解像度で捉えた。月の表面のゴルフボールを見分けられるほどの視力で▼国際チームは太陽系を含む「天の川銀河」にある、地球から約2万6000光年離れたブラックホール「いて座Aスター」の撮影にも挑んでいる。この撮影にも成功し、両方を比べれば、銀河や宇宙の謎に迫れるかもしれない▼国際チームに加わる本間希樹・国立天文台教授は、宇宙だけでなく「環境やエネルギーなど人類共通の課題に取り組むモデルケースになるのでは」と話し、近い将来、他の星の生命体が出す電波を捉え、「真面目に宇宙人を探す時代が来る」とコメント。期待が膨らむ。(遠)